

新春記者会見

令和7年1月14日



1. 昨年を振り返って

- 激甚化・頻発化する自然災害
- 「NCC」の形成に向けた気運の高まり
- 「スポーツ」「文化」が大きく躍進
- 人口減少・少子高齢化への対応
- 共創のまちづくりの推進

2. 年頭に当たっての決意

3. 令和7年の主な取組

- 市民の「安全・安心の確保」のための取組
- 地域共生社会の構築
- 地域経済循環社会の構築
- 脱炭素社会の構築
- NCCの形成

4. むすび

1. 昨年を振り返って

◎ 激甚化・頻発化する自然災害

- ・ 元日に能登半島地震が発生
- ・ 本市におきまして、8月、9月の大雨により、床上・床下浸水などの被害が発生

被災された方々には改めて心からお見舞い申し上げますとともに、
消防団や自主防災会、自治会、民間のボランティア団体の皆様におかれましては、
迅速な復旧支援活動に取り組んでいただき、心から感謝申し上げます。

1. 昨年を振り返って



想定より約4か月
早い達成

◎ 「NCC」形成の機運の高まり

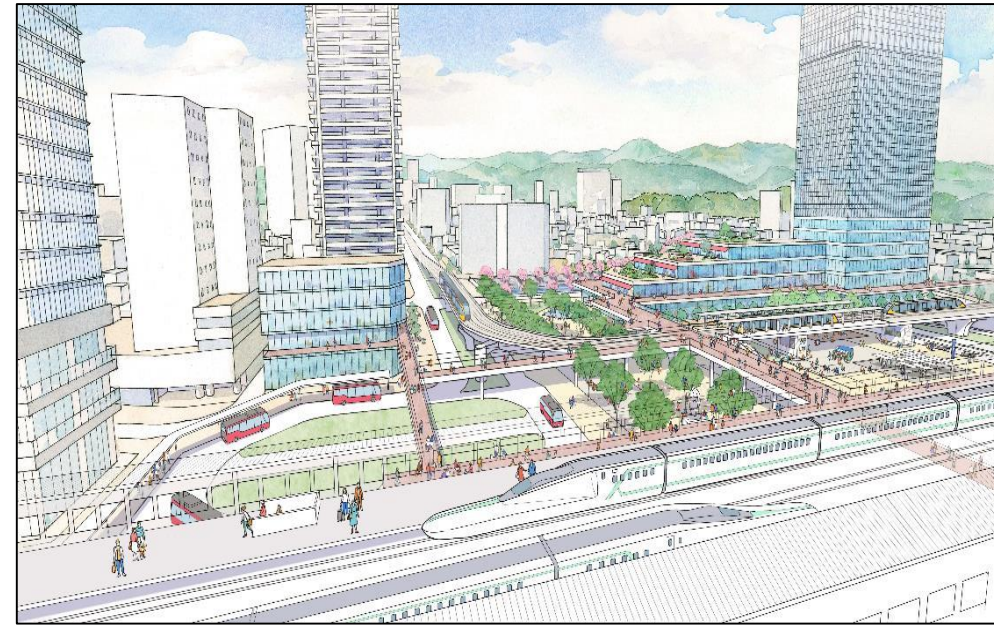
- ・「ライトライン」開業1周年！累計利用者数600万人突破！
- ・令和7年度から、全国の中学校で使用する教科書に「ライトライン」が掲載！

公共交通を活用したまちづくりや、
ユニバーサルデザインなどの好事例として掲載



・まちなかの活性化に向けた大きな動き出し

- ⇒ パルコ跡…「ゼビオグループ」が取得する方向
- ⇒ 「丸井宇都宮跡」…民間事業者による建替え予定
- ⇒ J R 宇都宮駅西口周辺地区…将来イメージを作成・公表



▲ J R 宇都宮駅西口周辺地区の将来イメージ
(駅舎上空から駅前広場の鳥瞰パース)

1. 昨年を振り返って



◎ 「スポーツ」「文化」が大きく躍進

- ・ **パリオリンピックで本市にゆかりのある選手が活躍**
⇒ レスリングの鏡優翔選手（写真右から2番目）が金メダルを、競泳の松下知之選手が銀メダルを獲得
- ・ **まちづくりの重要なパートナーであるプロスポーツチームの一層の躍進が期待**
⇒ ラグビーチーム「ホンダヒート」が本市への活動拠点の移転を表明
⇒ 「宇都宮ブルックス」が「Bリーグプレミア」への参入を決定
- ・ **本市の歴史・伝統文化の実力が全国に発信**
⇒ 日本遺産「大谷石文化」の中心地「大谷の奇岩群と採石産業の文化的景観」が重要文化的景観に選定
⇒ 国指定史跡「上神主・茂原官衙遺跡」から出土した刻書瓦が重要文化財に指定



重要文化的景観の
選定は県内初



日本遺産



大谷石文化
宇都宮
UTSUNOMIYA HOME
OF OYA STONE



1. 昨年を振り返って

◎ 人口減少・少子高齢化への対応

- ・ 「宮っこを守り・育てる都市宣言」の制定
- ・ 保育料無償化の第2子への拡大などの子育て世帯の経済的負担軽減策を充実
- ・ テレビCM等を活用した東京圏への移住定住プロモーション(第2弾)

「宮っこはいつの時代も宇都宮の宝、みんなで守り、育てます。」



1. 昨年を振り返って

◎ 「共創のまちづくり」の推進

・ 自治体間での連携強化

- ⇒ 沖縄県うるま市と国内都市初となる友好都市提携を締結
- ⇒ 日光市と連携し、国際M I C E誘致を促進するための「F A Mトリップツアー」を開催

・ 複数の民間事業者と連携協定を締結

【主な連携協定】



- ▲株式会社コークッキング
(フードシェアリングサービスアプリ「TABETE」提供事業者)
- ・ 食品ロス削減の推進に関する事



- ▲日本生命保険相互会社
- ・ 健康増進に関する事
- ・ 安全・安心に関する事 など



Timee

- ▲株式会社タイミー
- ・ 雇用創出（潜在的労働力の掘り起こし、女性活躍）に関する事
- ・ 多様な働き方の理解促進に関する事 など



**「共働き子育てしやすい街ランキング」2年連続全国2位！
住みよさや財政健全度も全国上位！！**

2. 年頭に当たっての決意

社会経済環境が絶えず変化し続けている、将来の予測が困難な時代にありましても、今を生きる市民の皆様と、未来を生きる子どもたちが明るい未来を描くことができるよう、「スーパースマートシティ」を実現してまいります。

本市が、風格と魅力、利便性を兼ね備えた都市基盤を有し、多くの「人」でにぎわい、全国の中の「宇都宮」、世界の中の「宇都宮」として強く光り輝く存在感をそなえる

「全世界に輝きを放つリーディングシティ」
として飛躍していけるよう、全力で取り組んでまいります。



凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 市民の皆様の安全・安心の確保

物価高騰対策

継

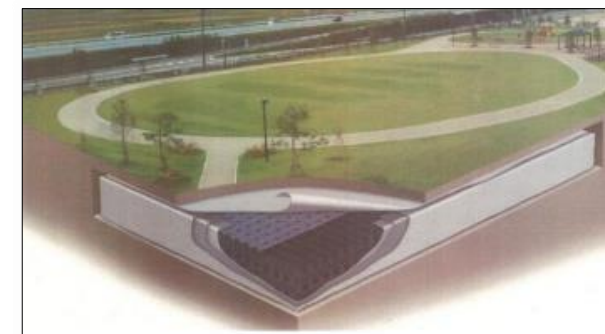
市民や事業者の皆様に対し、適切な支援策を充実

激甚化する大雨への対応

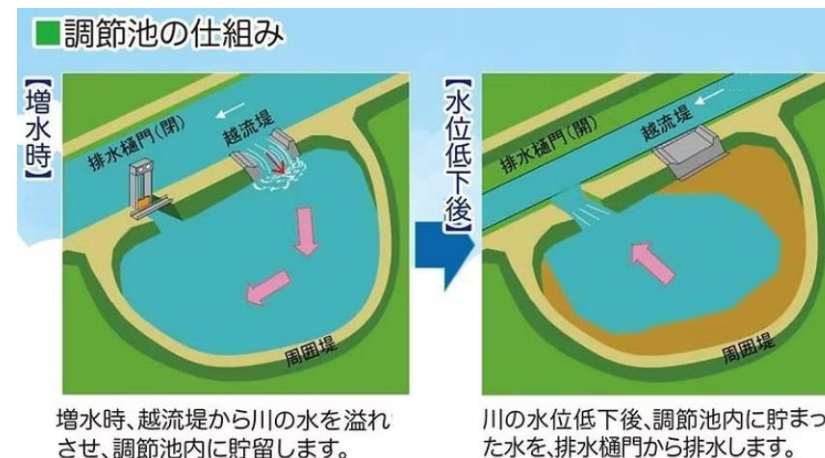
拡

治水・雨水対策を総合的に推進

- ・ 大久保谷地川のバイパス工事完了に向けた着実な整備
- ・ 浸透ますを増設
- ・ 公共施設における雨水貯留施設の整備
- ・ 新たに、調節池の整備に着手（奈坪川，新川）



▲雨水貯留施設イメージ



凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 市民の皆様の安全・安心の確保

避難所環境の充実

新

災害時においても利用可能なインターネット通信環境を整備



▲災害に強い
衛星インターネットサービス

新

「トイレカー」を導入

中心市街地の治安維持

継

オリオン通り商店街等における治安対策を強化



▲トイレカー

凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 地域共生社会の構築

少子化対策・子育て支援策



新

全天候型子どもの遊び場の増設に向けた取組

- 整備場所や導入機能について検討

継

児童相談所の設置に向けた基本計画策定への取組

- 整備場所や複合機能，人材の確保・育成策などについて検討

新

市立小中学校と市内の保育施設等の給食費を支援

- 市立小中学校に通う児童・生徒の保護者については，所得制限なく支援



▲「ゆうあいひろば」



凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業



▲女性の健康情報サービス
アプリ「ルナルナ」

3. 令和7年の主な取組

◎ 地域共生社会の構築

女性の健康サポート

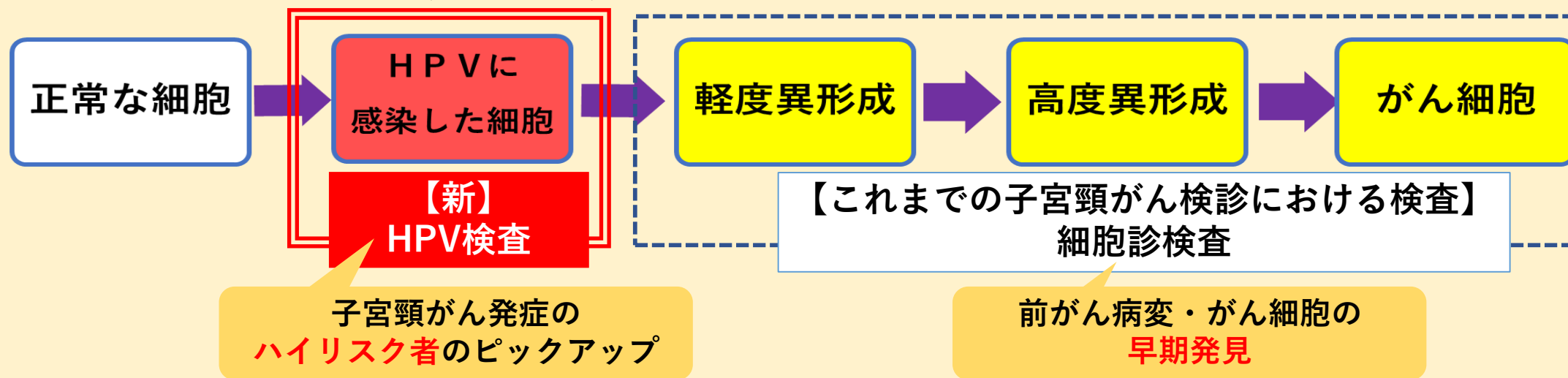
新 「プレコンセプションケア※」を推進

※ プレコンセプションケア…将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと。

新 子宮頸がん検診のメニューにHPV検査を追加

- ・ 30歳, 35歳の節目年齢に実施

【子宮頸がんの発症経過（細胞変化）】



3. 令和7年の主な取組

◎ 地域共生社会の構築

地域コミュニティの活性化

新 自治会の意義や重要性などを明記した
条例を制定



▲条例制定懇談会意見書手交式

拡 自治会支援策の強化

- ・ 自治会加入への機運醸成やインセンティブの充実
- ・ 役員の負担軽減に向けたデジタル活用への支援
- ・ 高齢者等の退会防止に向けた会費の減免への支援 など



▲自治会員向け優待サービス「宮PASS」

凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 地域経済循環社会の構築

スポーツのまちづくり

拡

本市をホームタウンとするプロスポーツチームの更なる発展を応援

- ・ 宇都宮ブレックスが予定している新アリーナ整備の早期実現に向けた支援 など



©2009 TOCHIGI SC



継

東部総合公園の整備

- ・ 開業を見据えたアーバンスポーツの普及への取組



東部総合公園完成イメージ

令和8年3月

OPEN 予定



3. 令和7年の主な取組

◎ 地域経済循環社会の構築

スポーツのまちづくり

新 通年利用が可能な屋内プールの新設に向けた取組

新 スポーツと様々な分野を掛け合わせた新たな価値を創出するため、産学官が連携したプラットフォーム「宇都宮版SOIP※」を新たに設立



凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業



※SOIP…スポーツオープンイノベーションプラットフォームの略。スポーツ界のリソースと他産業等との技術知見を連携させることにより、世の中に新たな財やサービスを創出するプラットフォーム。

凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 継続事業



▲産業団地イメージ
(写真は清原工業団地の鳥瞰図)

3. 令和7年の主な取組

◎ 地域経済循環社会の構築

産業の振興

継 新たな産業団地の整備に向けた取組

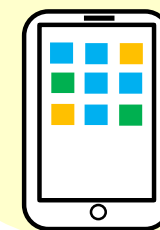
拡 本市産業を支える企業の成長・定着を促進

- ・ スタートアップの成長や市内企業の新規事業創出に向けた伴走支援を推進



拡 女性が社会の様々な場面で活躍するサポートを強化

- ・ 「フェムテック※」の活用促進
- ・ 育児休暇の積極的な取得や多様な働き方の推進などにより、女性が働きやすく職場復帰しやすい環境づくりに向けて市内企業を支援



月経管理・
妊活サポートアプリ



※ フェムテック…女性特有の健康課題をテクノロジーの力で解決するための製品・サービス。

オンライン処方

凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 地域経済循環社会の構築

産業の振興

拡

「スマート農業」「グリーン農業」を推進

- 衛星画像やA I 診断を活用した営農支援システムや、「生分解性マルチ」などの資材の導入支援を拡充

衛星画像とA I で圃場を分析し、
地力や生育のばらつき等を解析

【地力の分析】

【生育のばらつき】



▲営農支援システムのイメージ



▲「生分解性マルチ」



生分解性マルチの土中での分解過程

◎ 脱炭素社会の構築

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組

継 脱炭素先行地域における取組の推進

- 市有・民間施設，一般家庭等への太陽光発電設備の導入

新 地域と調和した太陽光発電事業を推進するための条例を制定

- 防災や自然環境，景観保全などの観点から配慮が必要な「保全区域」を設定し，保全区域内における太陽光発電事業に対し許可制を導入
- 発電事業終了後における，施設の設置事業者による適正な廃棄を義務化 など



安全・防災	河川保全区域	保全区域は 施行規則で 定める
	土砂災害警戒区域，土砂災害特別警戒区域	
	砂防指定地，急傾斜地崩壊危険区域	
	洪水浸水想定区域	
自然環境	自然環境保全地域（特別地区），緑地環境保全地域	
	県立自然公園（第2種特別地域，普通地域）	
	地域森林計画対象民有林（保安林・保安施設地区以外）	
	鳥獣保護区	
景観	風致地区	
	景観形成重点地区，景観形成推進地区	
文化財	埋蔵文化財包蔵地，重要文化的景観	
市街化調整区域		

▲保全区域（案）
※「（仮称）太陽光発電施設の適正な設置・運営に関する条例（骨子案）概要版」より抜粋。

- 新 新規事業
- 拡 拡充事業
- 継 継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ 脱炭素社会の構築

「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた取組

拡

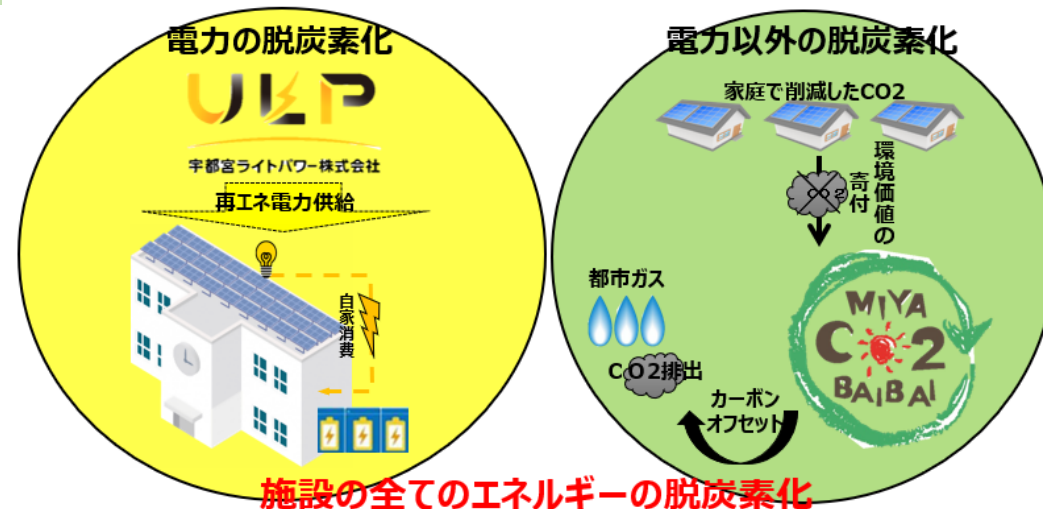
「ゼロカーボンスクール」を3校に拡大

- ・ 平石中央小学校, 清原中央小学校を整備

拡

更なる「ゼロカーボンムーブ」を推進

- ・ 国内で初めて, 本市で製造される国産電気バスの導入に向け, バス事業者を支援
- ・ 地域内交通への電気自動車導入を推進



凡例	
新	新規事業
拡	拡充事業
継	継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ N C Cの形成（拠点性の向上）

継 JR宇都宮駅西口周辺地区の整備基本計画を策定

拡 都心部の民間開発事業に対する支援

- ・ 宇都宮駅西口南地区の再開発，本市初となる「優良建築物等整備事業」の活用による既存建物の再構築



▲民間開発事業の完成イメージ
 （左：宇都宮駅西口南地区における再開発事業）
 （右：「優良建築物等整備事業」を活用した「丸井宇都宮跡」の建替え
 ※形状・意匠については今後変更の可能性あり）



▲JR宇都宮駅西口周辺地区の将来イメージ
 （上：2階 東西自由通路出入口付近より北方向（アイレベル））
 （下：1階 田川側から駅舎方向（アイレベル））

凡例	
新	新規事業
拡	拡充事業
継	継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ NCCの形成（拠点性の向上）

新 「モビリティ・ハブ※」の設置に向けた検討

※モビリティ・ハブ…多様なモビリティの接続・乗り継ぎに加え，生活サービスなども利用できる交通結節点のこと。



新 民間活力を活用した八幡山公園の魅力向上



令和9年3月
OPEN 予定



凡例

新 新規事業

拡 拡充事業

継 継続事業

3. 令和7年の主な取組

◎ NCCの形成（ネットワーク化の促進）

階層性のある公共交通ネットワークの強化

拡 駅西側へのライトライン延伸に向け、
軌道事業の特許を令和7年度中に申請

拡 市街地部における地域内交通の導入促進
・ 新たな運行方式による実証実験を実施

新 高齢者外出支援事業をタクシーでも利用
できるように検討を進める



▲地域内交通イメージ
(写真は「よこかわいきいき号」)

凡例

新

新規事業

拡

拡充事業

継

継続事業

3. 令和7年の主な取組

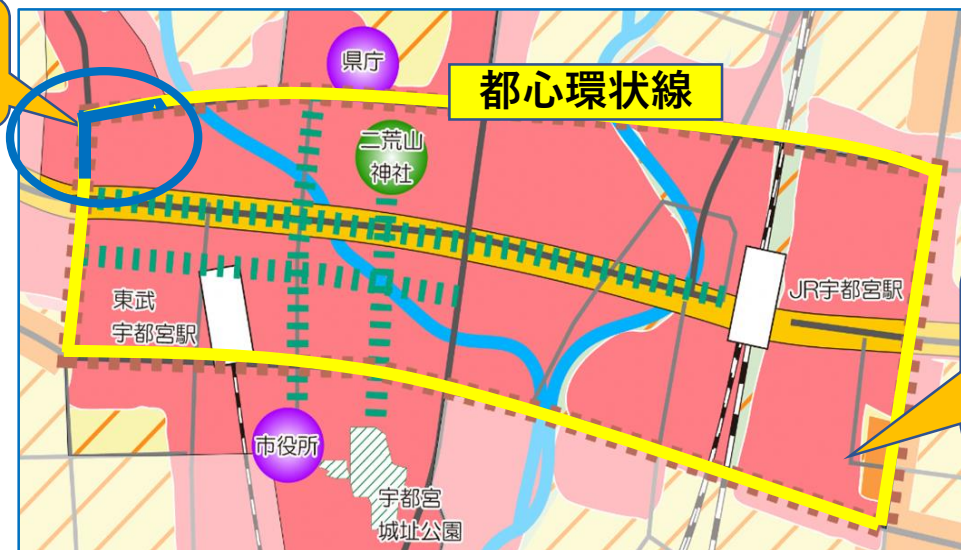
◎ NCCの形成（ネットワーク化の促進）

道路ネットワークの充実・強化

継 令和8年3月の開通に向けた都心環状線の整備

新 都心部の交通の円滑化に向けた交差点改良の着手

都心環状線開通に向けた
令和7年度の整備箇所



ライトラインの駅西側への延伸を見据え、交通の円滑化に向けた交差点の改良に着手

継 大谷スマートICの着実な整備

4. むすび

本市に対して全世界からの注目度が非常に高まっている中、このチャンスを見逃すことなく、**国内外から多くの投資を呼び込み、稼ぐ力を創出するとともに、本市自らが、未来への投資を積極的に行うことで、「スーパースマートシティうつのみや」を全力で創り上げてまいります。**

これらのまちづくりを進めるにあたりましては、市民・事業者・地域団体・行政など、多様な主体が持つそれぞれの強みを生かし、共に創り上げる「共創」により、オール宇都宮で取り組んでまいります。